

2014年度事業計画書
特定非営利活動法人 柔道教育ソリダリティー

1 柔道の国際的普及、振興に関する事業	
ア 柔道用具（リサイクル柔道衣・畳）支援事業	
内容	東海大学の協力を得て世界の柔道発展途上国へ柔道用具（リサイクル柔道衣・畳他）の送付を行ない、日本の心を伝える。 ① 外務省・国際交流基金と協力して、2020年東京オリンピック・パラリンピック準備活動支援として畳及び柔道衣を配布する。 ② その他、要請に応じて配布する。
日時	通年
場所	東海大学
従事者	15人
受益対象者	世界の柔道発展途上国など
イ 柔道文献の翻訳事業	
内容	2014年度は実施しない。 ※小説「姿三四郎」の英訳作業は当面の間見合わせる。
ウ 教材制作事業	
内容	① 日本語版「柔道教則本」作成 ※2013年度の継続事業 ② 宮崎誠司医師監修「けが防止」DVD および説明書の製作
日時	通年
場所	日本
従事者	8人
受益対象者	本法人会員及び柔道関係者、一般市民
エ 外国からの指導者・選手受入支援事業	
内容	① 中国青島友好柔道館より東海大学湘南校舎などで交流、ホームステイを体験する（2014年7月予定） ② 2020年 東京五輪へ向けたコーチ支援としてアラブ首長国連邦（UAE）からコーチ2名、選手4名の受け入れる（2014年8月） ③ 外務省、東海大学、東海大学望星学塾等と協力して外国人指導者を受け入れ、コーチングセミナーへ参加する。イスラエル・パレスティナ、タンザニア、コートジボアール、ラオス、アメリカ、中国などから若手指導者を受入れる ④ 2020年の東京オリンピックに向けた選手育成及びコーチ育成のサポートとしてキリギス女子柔道チームを支援する ⑤ 2016年のリオ五輪へ向けた女性選手育成サポートとしてアフガニスタン・Fahimaさんを支援する ⑥ 中国南京友好柔道館及びモンゴル高校生チームの復興支援全国高等学校柔道錬成三春大会の出場を支援する
日時	① 中国青島 2014年7月中旬 ② UAE 2014年8月～9月 ③ コーチ研修 2014年11月～12月 ④ キリギス 2014年夏 ⑤ アフガニスタン 2014年秋 ⑥ 中国南京・モンゴル 2015年2月

場所	東海大学・東海大学望星学塾・朝飛道場・濱名道場・秦野市・福島県三春町など
従事者	100人
受益対象者	世界の柔道発展途上国及び世界の柔道指導者及び青少年柔道修行者
オ 外国への指導者派遣事業【外務省・国際交流基金・東海大学などの協力を得て柔道指導者及び学生ボランティアを海外へ派遣する】	
1) 一般指導者派遣	
内容	① ロシア・サンクトペテルブルグにて山下泰裕柔道教室を開催する (外務省日露武道年認定事業) ② アメリカ・ウエストポイント陸軍士官学校及びアナポリス海軍士官学校に藤井岳さんを派遣する ③ UAEにおける学校柔道普及に伴う指導者の派遣 ④ 日露武道年にあたり政府から山下理事長と浅井信幸ロシア担当がモスクワに派遣されることへの支援 ⑤ イスラエル・パレスティナへの派遣 ⑥ 日仏合同プロジェクト イスラエル・パレスティナ指導者派遣 ⑦ その他現地の要請に沿って
日時	① ロシア・サンクトペテルブルグ 2014年5月16日 ② アメリカ 藤井岳さん 2014年の8月末派遣 ③ UAE 指導者派遣 2014年10月予定 ④ ロシア・モスクワ 2014年11月5日～12日 ⑤ イスラエル・パレスティナ 2015年2月 ⑥ 日仏合同イスラエル・パレスティナ 2014年12月10日～19日(案)
場所	イスラエル・パレスティナ・ロシア(モスクワ・サンクトペテルブルグ)・アメリカ(ワシントンDC)・UAE(アブダビ)他
従事者	25人
受益対象者	① ④ ロシア柔道関係者 ② アメリカ・ウエストポイント陸軍士官学校及びアナポリス海軍士官学校の柔道部員 ③ UAEの柔道指導者及び少年少女柔道修行者およびナショナルレベルの選手たち他イスラエル・パレスティナ柔道関係者 ⑤ ⑥ イスラエルとパレスティナの少年柔道修行者
2) 学生ボランティア派遣	
内容	① 中国青島市・南京市へ派遣 ② ミャンマー・ラオスへ派遣 ③ ロシア・サンクトペテルブルグのラフリン道場へ派遣 ④ その他要請に沿って
日時	②ラオス 東海大学大学院生 石井勇人君 2014年8月2日～20日派遣 ③ロシア 2015年冬休み又は春休み期間中
場所	中国・ラオス・ロシア他
従事者	4人
受益対象者	ラオス・中国青島市・南京市の柔道関係者
カ 会報誌の発行	
内容	柔道の国際的普及活動等を会員や一般市民に広報するための会報誌を発行する。
日時	年2回(16号&17号)
場所	東海大学
従事者	10人

受益対象者	本法人の会員及び柔道関係者、一般市民
キ 講演会事業	
内容	本法人の目的に沿った内容の講演会を開催する。
日時	① 2014年5月30日 塚田真希さんの講演会 ② 2014年12月 「日中友好柔道館の歩み(仮題)」
場所	東京如水会館・東海大学ほか
従事者	200人
受益対象者	本法人の会員及び柔道関係者、一般市民
ク 柔道の国際的普及・振興に関する調査事業費	
内容	2014年度は計画なし。
ケ 国際柔道研究者会（IAJR）支援事業	
内容	ロシア世界選手権研究発表会支援
日時	2014年9月
場所	ロシア
従事者	50人
受益対象者	柔道の研修者
2 柔道を通じての文化交流、異文化理解の推進事業	
ア 海外柔道普及支援事業	
内容	他柔道普及にかかわる支援をする。 ① 柔道教材などの無償配布をする
日時	通年
場所	世界の柔道発展途上国
従事者	30名
受益対象者	世界の柔道発展途上国の柔道関係者及び修行者
イ 留学生柔道体験	
内容	東海大学留学生他、内外の留学生を対象とした柔道体験教室を開催する。
日時	通年
場所	東海大学柔道場
従事者	30人
受益対象者	東海大学留学生や海外からの柔道研究生など
3 柔道による青少年育成事業	
ア 柔道教室(国内外)	
内容	① 東海大学望星学塾と、少年少女柔道教室を共催する。 ・国際親善週間 2014年7月～8月 ・第4回望星スポーツジャンボリーを共催する(2014年8月29日～31日) ・塾友杯柔道大会を共催する。(2014年11月30日) ② 神奈川県中郡柔道大会を共催する(2014年12月)
日時	通年
場所	東海大学・望星学塾および町の道場
従事者	150人
受益対象者	青少年(国内外)及び柔道修行者
イ 柔道シンポジウム(講演会活動を含む)	

内容	2014年度は実施しない
ウ 指導者養成研修会	
内容	① 武道必修化にあたり、研修会時に使用する資料作成費用 ② 全日本柔道連盟「MIND」プロジェクトを支援する
日時	通年
場所	日本
従事者	30人
受益対象者	中学校柔道指導者および柔道関係者など